

読書感想文コンクール 応募のきまり

(小・中学生むけ)

旭川市教育委員会 旭川市学校図書館協会 旭川市教育研究会学校図書館部

令和5年度

- 1 対象者 旭川市内の小学生・中学生
- 2 対象となる図書 別表参照
- 3 用紙・字数
 - (1) 400字詰め原稿用紙で小学校低学年なら2枚以内、中・高学年は3枚以内、中学生は5枚以内。
 - ☆ 中学生は1800字以上2000字以内になるようにしてください。
 - ☆ 句読点・改行のための空白は字数に含めます。
 - (2) 原稿用紙は、学校名の入らないB4版を使用してください。
- 4 注意すること
 - (1) 作品は学校の先生に提出してください。学校ごとにとりまとめたの応募となります。
 - (2) 感想文の題名を原稿用紙のわくの外に書いてください。
 - (3) 学校名・学年・名前を原稿用紙に書かないでください。
 - (4) 必ず応募票をつけてください。応募票に必要事項をすべて記入してください。濃く正確に書いてください。応募票は原稿の右上にホチキスでとめてください。
 - ☆ 「応募者」欄の個人情報北海道のコンクール、全国コンクールに入賞したときに主催から本人に連絡するときのみ使用します。
 - ☆ 課題図書・指定図書に付属の応募票ではなく、学校で配られた応募票を使ってください。
 - (5) 感想文(本文)は、一行目から書いてください。
 - (6) 作品はお返ししません。必要があればコピーを取っておいてください。
 - (7) 応募票の「自由図書・課題図書・指定図書」のいずれかに○をつけてください。

対象図書

【自由図書】

フィクション、ノンフィクションの区別はありません。童話・小説・民話・神話・戯曲・詩歌など。哲学・歴史・伝記・随筆・評論・紀行・自然科学など。

【課題図書】

全国コンクール課題図書(別表のリストをごらんください)

【指定図書】

北海道指定図書(別表のリストをごらんください)

☆ 教科書・副読本・雑誌類は含みません。

- (8) わからないことは自分の学校の担任の先生・学校図書館担当の先生・国語科担当の先生に聞いてください。
 - ※ 引用した文章がある場合は、参考にした資料をプリントアウトして添付してください。
 - ※ インターネットや文集などから人が書いた感想文を書き写していた場合、失格となります。
- (9) 今年度の表彰式は、特別賞のみ11月11日(土)に旭川中央図書館で行います。特別賞以外の賞は、後日、別途お知らせします。

5 しめきり

学校のしめきりは 8月 16日 (すい) 曜日 です

